

5 / 19 講話 大谷選手 3つの教え

「日光の赤組 月光の白組 世界をてらせ 夏雲運動会」

私は、今年の運動会のスローガンを聞いてワクワクしてきました。私たちが争いで苦しむ国、飢えや貧困に苦しむ国…そのような世界に光を照らそうという優しさがにじみ出ているなと感じています。

さて、世界に光を与え続けている人の一人にメジャーリーガーの大谷翔平選手がいます。皆さんも知っていますね。

そんな大谷選手は、監督兼コーチだったお父さんの「3つの教え」を今でも大切にしているそうです。

1つは、「大きな声を出して、元気よくプレイする」元気よく声を出してプレイし、仲間とのコミュニケーションを大事にしたそうです。

2つは、「キャッチボールを一生懸命に練習する」キャッチボールは基本的な練習の一つです。しかし、そのキャッチボールの段階でさえ意識を高く持って投げていたのです。

3つは、「一生懸命に走る」。野球は走るスポーツでもあるために、力を抜かずに最後まで全力で走ることに務めたそうです。

3つのこと…つまり「仲間を大切にする」「基本を大切にする」「最後まで全力で行動する」このことは当たり前のことのように感じるかもしれませんが、しかし、続けることは難しいです。

私は、運動会に向けて「仲間を大切にする」「基本を大切にする」「最後まで全力で行動する」ことに取り組んでほしいと願っています。自分の歴史に輝く運動会をみんなで創りましょう。